

'68

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 466 号

1968.8.20 (火) 晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひざごや
② 0707.2838
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775

会報はご家族みなでよみましょう

「参加し、敢行しよう」

6月	地区別順位 70クラブ	48位	会員数 64名	出席率 90.19%	前月順位 54位
----	----------------	-----	------------	---------------	-------------

出席報告

本日の出席 会 員 数 64名
出席者 42名
出席率 65.63%

欠 席 者 阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、荒明君、長谷川君、林君、平田(圭)君、富樫君、石黒君、五十嵐(伊)君、金井君、嶺岸君、三井(賢)君、松田君、中台君、高橋君、齋藤(信)君、新穂君、笹原君、津田君、金野君、阿宗君

前回の出席 前回出席率 73.44%
修正出席数 57名
確定出席率 89.06%

マークアップ 大竹君一宮内RC
阿宗君一酒田東RC
篠原君一新潟RC
阿部(公)君、安藤君、嶺岸君
三井(徹)君、佐藤(伊)君、黒谷君、白井君一鶴岡西RC

四つのテスト

——言行はこれに照してから——

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all concerned?

ビジター 本間義勝君一酒田RC

ソング 奉仕の理想 リーダー 三井健君

- 委員会報告
国際奉仕 張君
交換バナーの写真を整理
交換したバナー 国内 103クラブ
国外 119クラブ
合計 222クラブ
- 交換学生の為の資料として、鶴岡西クラブに庄内のカラースライドを進呈
- インターアクト委員会一三井徹君最近の活動状況の報告
- 新委員長の挨拶
広報委員長 森田君
会員選衡委員長 齋藤栄作君
雑誌委員長 加藤嘉八郎君

幹事報告 三井 健 君

- 会報到着 石巻東RC
- 例会時間変更 鶴岡西RC 8月23日
5時より ホテルニュー湯の浜
- 仮クラブ設立の案内 善通寺仮RC
- ボーイスカウト連盟よりお礼状が参っております

私は新入会員です。
私はあなたに例会であります。ですがあなたは、ちっとも「やあー」とは云ってくれません。あなたは、いつも知り合った人達と忙しそうにしています。わがクラブの全会員は、新入会員を歓迎し、古参の人々に紹介してあるく特権をもっています。このことを忘れないで下さい。

ロータリー情報

新入会員同化の方法

新入会員の同化はクラブのロータリー情報委員会の仕事であります。その推薦者はその推薦した新会員の同化については重大な責任を持たなければなりません。勿論、会長初め会員全部が新会員を温かく迎え、機会ある毎に親切にロータリーを教えるようにすべきであります。

良きロータリアンはその素質を備えていなければなりません。素質がなければ同化は困難であります。その素質があるかないかを調べるのが会員選考委員の仕事であります。しかし推薦者はこれを心にとめて推薦すべきであります。素質があるかないかは普段の交際で良く分るはずであります。

そこで推薦者は、この人ならば推薦しても良いロータリアンとして同化できる人であると見当をつけてから、初めて推薦すべきであります。規定にもあります通り、推薦者は決してその推薦せんとする人に予めその推薦意志を表明してはならないのでありますが、意中の人を友人としてクラブの例会に招待し、ロータリーの雰囲気に関心し、その反応を見ることは非常に効果的であります。その際注意を要することは、その結果例えばその友人がロータリーに大なる関心を持ち、入会を希望するようなことがあっても、決してその人を推薦するという言質を与えることは勿論その気配さえ見せてはいけなないのであります。かくしまして、その人のロータリーへの同化が可能と見たところで、その人に適当な職業分類が開放されたならば、本人には知らさないで正規手続をとってクラブに推薦するのであります。幸いにして、職業分類委員会および会員選考委員会が無事通過し、理事会が良いということになった時に、推薦者がロータリー情報委員長なり他の適当な委員と共に本人に会い、ロータリーの規則その他を説明し、かつその人の推薦の経緯を知らせ入会を勧誘し、その諾否を求めた後、一般会員に公表し、異議の申立てがないところで初めて正規の手続を経て新会員となるのであります。

その前に出来ればロータリーに精通した古い会員と一緒に被推薦者を訪問し、ロータリーのいろいろな出来事話すのであります。その際幹事から予め貰っておいた、「ロータリーの大要」の最新版を渡し、次に情報委員会が委しく説明に来るまでに、それを読んでおくようお願いするのであります。

次に情報委員2人と共に推薦者はなるべく新会員をその家庭に訪れ、夫人と共に話を聞いて貰うようにします。この時は3人で予め打合せて話を分担し、簡潔明快にロータリーの綱領、奉仕の理想、奉仕の四部門、ロータリー会員の特権と義務、当座のクラブ企画を1人が話せば、他の人は職業分類の理論を説明し、また、他の人は出席規定の説明や会員組織のことなどを話すのであります。この際「ロータリークラブ出席規定「および「ロータリーの冒険を渡すのも一つの方法です。しかしこの「ロータリーの冒険」は会長と幹事の署名したものを与えるのでありますから新会員が初めて例会に出席し、会長が一般会員に紹介する時に、他の資料なり記念品と共に与える方が良いでしょう。

例会で会長が心をこめた歓迎の言葉と共に会員に新会員を紹介し、会員がつとめて新会員と握手を交すことは同化上非常に効果的なものであります。額縁に入れたロータリーの綱領、入会期日と新会員の名前を書き込み会長および幹事の署名ある「ロータリーの冒険」、会員証明書、例会用バッジ、および襟につける徽章等の贈呈と同時に、クラブの親睦委員会の1人に任命することは、新会員に大いなる刺激となるもので同化に資するものであります。

親睦委員会ではその任務を説明し、実務に当らしめるようにすること、雑誌委員会ではつとめて新会員に特殊記事を知らせるようにし、プログラム委員はそのインジェクション・スピーチを出来るだけ早い機会になさしめること、理事会は機会を見て新会員に見学させ、クラブ協議会にも陪席させてクラブ運営の実態をのみ込ませることが大切であります。

その他、推薦者または他の会員でもよろしいが、近くのロータリークラブを一緒に訪問する機会を作り、都市連合会や、地区大会にはぜひ参加するよう奨めるべきであります。特にインターシティ・ゼネラル・フォーラムには新会員の出席が強調されていることを知らしめ、出来れば同伴するようにすることです。

献 立 鰻の蒲焼 精進揚一さつまいも、
かぼちゃ、なす、いんげん
みそ汁一さといも、油揚